mobv 取扱説明書

MV101WW1/MV101BB1

はじめに

この度はCANDELA製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。

- ●本製品を安心してお使いいただくために、必ずこの取扱説明書をよくお読みください。
- ●この取扱説明書は、大切に保管していただき、不明な点などがある場合に再度お読みください。
- ●保証書に、お買い求めいただいた販売店の名称とお買い上げ日が記入されていることをお確かめください。

株式会社 ディーオン

保証とアフターサービス

保証書（別添）
保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」の記入をお確かめの上、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みの後、大切に保管してください。保証期間……お買い上げ日から1年です。

ご不明な点や修理に関するご相談は
修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店またはディーオンテクニカルセンターまでお問い合わせください。

保証期間中は
修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは
有償修理とさせていただきます。修理料金には、「技術料」+「部品代」+「送料」がかかります。

ご連絡していただきたい内容

お名前		製品型番	
ご住所		製造番号	
電話番号/FAX		お買い上げ日	
E-mail		具体的な状況	

製造番号は品質管理上重要なものです。お買い上げの際には、製品本体と保証書の製造番号が一致しているかご確認ください。

修理・ご相談における個人情報の取り扱いについて
当社は、お客さまの個人の情報を、製品へのご相談への対応や修理およびその確認などに利用させていただき、これらの目的のためにご相談内容の記録を残すことがあります。
法令に基づく業務の履行または権限の行使のために必要な場合は、その他正当な理由がある場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を開示・提供いたしません。

CANDELA®
http://www.candela.co.jp/

株式会社 ディーオン
〒222-0033 横浜市港北区新横浜3-24-5
新横浜ユニオンビルANNEX 6F
Phone 045-472-8181
Facsimile 045-473-6711
mail info@candela.co.jp

サポート・修理窓口
ディーオン テクニカルセンター
〒222-0033 横浜市港北区新横浜3-24-11
新横浜ユニオンビル 3F
Phone 045-472-8181
Facsimile 045-473-6711
mail tech@candela.co.jp

- ●本製品には、保証書が付いています。ご購入の販売店名、ご購入年月日のご記入なきものは、無効となりますので必ずご確認ください。
- ●本製品ならびに本書は、改善のために予告なく変更する場合があります。
- ●本書の内容の一部または全部の無断転載を禁じます。
- ●本製品の使用・故障によって生じた、直接・間接の損害については、弊社はその責任を負わないものとします。
- ●乱丁本・落丁本の場合はお取り替えいたします。販売店、またはテクニカルセンターにご連絡ください。

準備をする

1 本体と付属品を確認する

ご購入の本体や付属品と、本取扱説明書に掲載されているイラストは異なることがあります。

本体……1台

取扱説明書……2冊

保証書……1枚

※ 台紙からはずしてご使用ください。
※ カードのID番号は大切に保管してください。

mini B-CASカード……1枚

固定スタンド……1個

専用ACアダプタ……1個

B-CASカバー……1個
mini B-CASカバー用ネジ……1本

単4形乾電池……2個

※ リモコンは、本体受光部から5m以内、左右30°以内でご使用ください。

リモコン(R009S)……1台

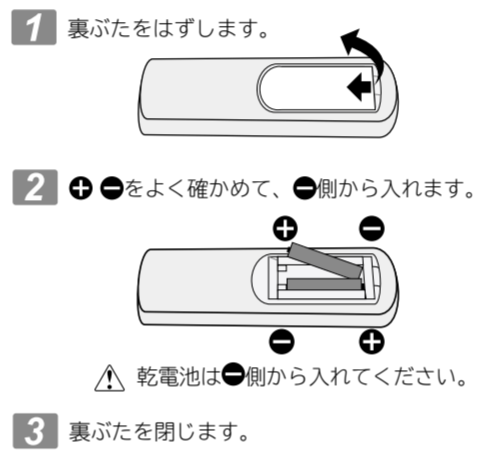
2 リモコンに電池を入れる

単4乾電池を2個使用します。

1 裏ぶたをはずします。

2 ⊕⊖をよく確かめて、⊖側から入れます。

⚠ 乾電池は⊖側から入れてください。

3 裏ぶたを閉じます。

3 本体を固定する

固定スタンドを本体に差し込み固定します。

1 本体背面のネジ穴に固定スタンドを差し込む。
差し込むネジ穴に応じて、本体の固定角度が調整できます。

4 アンテナ線を接続する

アンテナ工事には専門の技術が必要です。アンテナの設置・調整については、お買い上げの販売店にご相談ください。また、アンテナの取扱説明書もよくお読みください。

5 B-CAS（ビーキャス）カードをセットする

必ず付属のmini B-CAS カードをセットしてください。mini B-CAS カードは、デジタル放送に必要な情報を書き込むためのカードです。

1 台紙からmini B-CASカードをはがし、本体に挿入します。
mini B-CAS カードを下図の向きにして、カチッと音がするまで差し込んでください。（プッシュロック機構付き）
mini B-CAS カードをはずす際は、mini B-CAS カードを一度奥に押すとカチッと音がして、ロックが解除されます。

2 付属品のB-CASカバーをネジで固定します。

6 ACアダプタを接続する

1 AC アダプタのコードを本機の 電源入力端子へ接続します。

2 コンセントへAC アダプタを差し込みます。

☞ 操作手順は下段左へつづく

チャンネル受信設定をする

本機をはじめて使用する際に、テレビ放送を視聴できるようにするための設定を行います。
設定の操作はリモコンで行い、画面下側に表示される操作方法に沿って操作してください。

地域設定をする

1 デジタルメニュー を押す。デジタルメニューが表示されます。

2 ◇で[受信設定]－[地域設定]を選択し、決定 を押す。

3 ◇と 決定 でお住まいの都道府県を選択する。
地域設定欄に選択した（都道府県）名が表示されます。

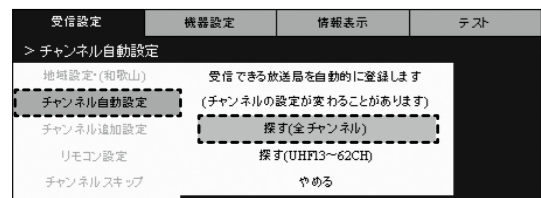
4 続けて、チャンネル自動設定を行う。

チャンネル自動設定をする

お住まいの地域の放送をスキャンして、受信できる放送局を自動的に登録します。

1 デジタルメニュー を押す。デジタルメニューが表示されます。

2 ◇で[受信設定]－[チャンネル自動設定]を選択し、決定 を押す。

3 ◇で[探す（全チャンネル）]を選択し、決定 を押す。
受信できる放送局をスキャンします。
終了すると、スキャン結果を表示しますので、不足しているチャンネルが無いか確認を行い、不足している場合は、アンテナの向きを確認し再度チャンネルの自動設定を行ってください。

チャンネル追加設定をする

お住まいの地域で受信チャンネルの追加や変更があったときに行います。放送を再スキャンし、新しく検出されたチャンネルを追加登録します。

1 デジタルメニュー を押す。デジタルメニューが表示されます。

2 ◇で[受信設定]－[チャンネル追加設定]を選択し、決定 を押す。

3 ◇で[探す（全チャンネル）]を選択し、決定 を押す。放送局をスキャンします。

4 ◇で追加チャンネルを確認し、◇ で[更新する]を選択し、決定 を押す。
放送局が追加・変更されます。

5 デジタルメニュー を押し、デジタルメニューを終了する。追加されたチャンネルを確認します。

アンテナレベルを確認する

視聴チャンネルのアンテナ受信状況を確認します。

1 デジタルメニュー を押す。デジタルメニューが表示されます。

2 ◇で[受信設定]－[受信レベル]を選択し、決定 を押す。

3 ◇で表示するチャンネルを選択し、決定 を押す。
受信レベルを確認します。

リモコンボタンのチャンネルを設定する

自動的に割り当てられたリモコンの受信チャンネルを、使いやすい番号に変更します。

1 デジタルメニュー を押す。デジタルメニューが表示されます。

2 ◇で[受信設定]－[リモコン設定]を選択し、決定 を押す。

3 ◇で設定を変更したいリモコンボタンを選択し、決定 を押す。
右側に放送局名が表示されます。

4 ◇でリモコンボタンに割り当てる放送局を選択し、決定 を押す。
リモコンボタンに選択した放送局が割り当てられます。同様の手順で他のボタンも設定します。

5 デジタルメニュー を押し、デジタルメニューを終了する。

不要なチャンネルをスキップ設定する

選局 ∧∨ ボタンを押した時にチャンネルをスキップして表示しないようにします。

1 デジタルメニュー を押す。デジタルメニューが表示されます。

2 ◇で[受信設定]－[チャンネルスキップ]を選択し、決定 を押す。

3 ◇でスキップしたい放送局を選択し、決定 を押す。複数選択できます。

4 デジタルメニュー を押し、デジタルメニューを終了する。

操作を覚える

リモコンで操作する

＊各ボタンを押したときに画面に表示される表示時間はボタンごとに異なります。

本体で操作する

ビデオや DVD を楽しむ

映像・音声端子付きAV機器を接続する

本機に、DVD プレーヤー、HDD レコーダー、ビデオカメラなどのAV 機器やゲーム機などを接続してお使いになれます。

お知らせ

AV機器の音声端子がモノラルの場合、図のような片側1ピン⇔片側2ピンプラグケーブルで接続してください。

テレビを見る

テレビを見る前に以下の点をご確認ください。
・アンテナは接続されていますか？　・B-CASカードはセットしていますか？
・チャンネル設定はされていますか？

テレビやDVDを楽しむ

1 地上D ビデオ を押して、入力ソースを選択する。

2 テレビを見るときは、チャンネルを選ぶ。
画面上にチャンネル情報が表示されます。

■ワンタッチボタンでチャンネルを選ぶ

1 ～ 12 を押します。

■順送りでチャンネルを選ぶ

選局 を押して選びます。

■3桁チャンネル番号を入力してチャンネルを選ぶ

① 3桁入力 を押します。
② 1 ～ 10/0 で、チャンネル番号を入力します。

3 音量 を押して音量を調節する。

お知らせ

● 放送局番号と物理チャンネル

デジタル放送では1つのチャンネルで最大3つの番組を放送できます。このため、チャンネルを指定しただけではどの番組を見るのか特定できません。そこで、3桁の放送局番号によって番組を特定できるようになっています。最初の2桁が放送局を示し、最後の1桁でそのチャンネルのどの番組かを指定します。
また、今までのUHF帯のチャンネル番号をこの放送局番号と区別するために「物理チャンネル」と呼んでいます。

便利な機能

字幕を表示する－字幕

1 デジタル放送視聴中に 字幕 を押す。
字幕 を押すたびに、[字幕オフ] → [字幕 日本語] → [字幕 英語] → [字幕オフ]･･･が切り換わります。

ご注意

放送中の番組に字幕が含まれている場合にのみ有効です。

音声を切り換える－音声切換

1 放送音声に応じて 音声切換 を押して、好みの音声を選ぶ。
音声切換 を押すたびに、音声が切り換わります。
画面上に選択した音声が表示されます。

ご注意

番組の放送音声（音声解説/ 2ヶ国語 / ステレオ）によって選択できる音声が異なります。
切り換えができない放送もあります。

映像を好みで切り換える－映像切換

視聴中のデジタル放送で複数の映像（マルチビューなど）があるときに切り換えます。

1 映像切換 を押して、映像を切り換える。
複数の映像があるときのみ有効です。

視聴番組の情報を表示する－画面表示

1 画面表示 を押して、視聴中の番組タイトルや放送局名などのチャンネル情報を表示する。

◆番組タイトルのマーク例

マーク	説明
再	再放送の番組です。
S	ステレオ音声の番組です。
SS	サラウンドステレオ音声の番組です。
解	副音声を使って解説を行っている番組です。
二	2重音声放送の番組です。
字	字幕表示ができる番組です。
デ	データ放送対応番組です。

音を一時的に消す－消音

リモコンのボタンを押すだけで、音声を消すことができます。

1 消音 を押して、消音モードにする。
画面に「消音」と表示されます。
消音 を、もう一度押すと元の音量に戻ります。

お知らせ

電話や急な来客時など、ボタンを押すだけですばやく消音できます。
用事が終わったら、ボタンを押すだけですばやく元の音量に戻せます。

番組に合わせて画質を切り換える－画質モード

テレビ番組の画質を、リモコンのボタンで簡単に切り換えることができます。

1 画質モード を押して、好みの画質モードを選ぶ。
画面に選択した画質モードが表示されます。
画質モード を押すたびに、[ソフト]→[明るい]→[ユーザー]→[標準]･･･と切り換わります。

番組に合わせて音質を切り換える－音質モード

テレビ番組の放送音声に合わせてリモコンのボタンで簡単に切り換えることができます。

1 音質モード を押して、好みの音質モードを選ぶ。
画面に選択した音質モードが表示されます。
音質モード を押すたびに、[ユーザー]→[ノーマル]→[ニュース]→[音楽]→[ユーザー]･･･と切り換わります。

画面の明るさを抑える－省エネモード

画面の明るさを3段階に調整することができます。

1 省エネモード を押して、画面の明るさを選ぶ。
画面に選択したモードが表示されます。
省エネモード を押すたびに、[オフ]→[オン]→消灯に切り換わります。

お知らせ

消灯に設定した場合、他のリモコンボタンを押すと省エネモードを解除します。

見たい番組を探す

電子番組表を表示する－番組表

1 デジタル放送を視聴中に 番組表 を押す。
現在時間の番組表と以降に放送する番組表を表示します。

2 で番組を選択し、決定 を押す。番組情報画面が表示されます。

操作手順は下段左へつづく

番 組 一 覧

MBSナウ　2/15(木) 18:00-19:00

	NHK教育・大阪 021 022 023	MBS毎日放送 041 042 043	関西テレビ 081 082
18時	6時のニュース	MBSナウ	ハッピー マニア06
19時	関西のニュース	ちちんぷいぷい	やまとなでしこ
20時	天気予報		フラッシュニュース
21時 ▼	9時のニュース	東京フレンドパーク らいよんチャンネル	クイズ$ミリオネア

(矢印) 選択，(番組情報) 詳細，(決定) 選局，(戻る) / (番組表) 終了

番組の説明を表示する－番組情報

現在視聴中または、番組表で選択した番組の詳細情報を表示します。

1 デジタル放送を視聴中に 番組情報 を押す。
番組表表示中は番組を選択し、決定 を押すと番組情報を表示します。

番 組 詳 細

NHK 021　関西のニュース

時間　番組内容
18:30 - 18:45　今日はめちゃめちゃ暑かったですね。
今日の関西地方のニュースをお届けします。
2ヶ国語 (日本語・英語) 字幕 (日本語・英語)

(番組情報) / (戻る) 前画面，(決定) 選局，(番組表) 終了

お知らせ

● 番組表を取得するには、多少時間がかかる場合があります。
● 短い時間のニュース番組などは、番組表上で表示されない場合がありますが、番組を選択すると、番組内容が表示されます。
● 電源をオフすると、番組表情報は消去されます。電源をオンした直後は番組表データの取得に時間がかかり、番組表が表示されない場合がありますが故障ではありません。

メニューを使って各種設定をする

設定メニューを操作する

1 設定メニュー を押す。設定メニューが表示されます。

2 で設定する項目にカーソルを移動し、 で調節（選択）する。
上段の画面選択エリアに戻るには、戻る を押します。

画像画面

画像画面では、お好みの画質に設定することができます。調整した「コントラスト/明るさ/色合い/彩度/シャープネス」情報は、画質モードの[ユーザー]として登録されます。

音声画面

音声画面では、お好みの音質に設定することができます。調整した「低音/高音/バランス」情報は、音質モードの[ユーザー]として登録されます。
AVCを[オン]にすると、重厚な低音に鮮明な音声再生が可能になります。

設定画面

設定画面では、画面表示する言語や省エネモードの設定ができます。
リセットを行うと登録した[ユーザー]情報が出荷時の状態（購入時状態）に戻ります。

機能画面

スリープは、一定時間が経過すると自動的に電源をオフにする「オフタイマー」機能です。無信号スタンバイは、一定時間入力信号が無い場合やテレビの操作を一定時間行わないときに自動的に電源を切る機能です。

デジタルメニューを操作する

1 デジタルメニュー を押す。デジタルメニューが表示されます。

2 で設定する項目にカーソルを移動し、決定 で下階層へ移動（決定）する。
前のメニュー画面に戻るには、戻る を押します。

受信設定画面

受信設定画面は、チャンネルの設定を行います。詳細は裏面をご覧ください。

機器設定画面

受信設定　機器設定　情報表示　テスト
暗証番号
字幕・文字スーパー
音声切換
番組表取得設定
画面サイズ設定
暗証番号を設定します。
(矢印) で選択・(決定) で設定・(戻る) / (メニュー) で終了

機器設定画面では、暗証番号、字幕・文字スーパー、音声切換や番組表の取得設定を行います。
出荷時状態（購入時状態）の暗証番号は、「9999」に設定されています。

各種情報表示画面

各種情報表示画面では、B-CASカードの情報、本機のファームウェアバージョン、放送局から通知されるお知らせなどの放送メールを確認することができます。

テスト画面

テスト画面では、B-CASカードのテストを行います。
全設定消去を行うと、本機のすべての設定を出荷時状態（購入時状態）に戻します。
（すべての設定が消去されます。）

故障かな？と思ったら

修理を依頼される前に、次のことをお調べください。

● アンテナ線や電源コード、その他の接続は正しいですか？
● [地上D]・[ビデオ]の入力切換設定は正しいですか？
● 地上デジタル放送受信チャンネルの設定は正しいですか？

以下の状態は故障ではありません。

① 画面の中に、点灯したままの点、または点灯しない点がある
画面上に赤や青、緑の点（輝点）が消えなかったり、黒い点（滅点）が表れたりしますが、故障ではありません。液晶画面は非常に精密な技術で作られており、99.99%以上の有効画素がありますが、ごくわずかの画素欠けや常時点灯する画素があります。
② ときどき「ピシッ」というきしみ音が出る
周囲との温度差によってキャビネットがわずかに伸縮するために起こる音です。故障ではなく、性能等におよぼす悪影響もありません。
③ チャンネルを変えたり、番組が切り換わったりするときにノイズが出る
デジタルハイビジョン信号と標準テレビ信号など、映像の解像度が変化するときに、同期信号など白い線が見えることがあります。

仕様

項目		仕様
型名		MV101WW1/MV101BB1
電源		12V/2A(24W)
消費電力		13W (待機時：0.3W)
年間消費電力		15.6kWh/年
外形寸法		253.2mm（幅）×160.7mm（高さ）×34.3mm（奥行き）
質量(重量)		本体 約660g(スタンド含む)
液晶パネル	画面サイズ	222.72mm(H)×125.28mm(V)
	駆動方式	TFT アクティブマトリクス
	画素数	1024(H)×600(V)
受信チャンネル		地上デジタル放送（UHF：13ch～62ch）
音声出力(スピーカー)		2W+2W
外部端子	ビデオ入力	映像： 1V (p-p)、75Ω、負同期 音声： 500mV (rms)、20 kΩ以上(インピーダンス)
	ヘッドホン端子(出力)	ヘッドホン端子口径3.5mmステレオミニジャック
使用条件		使用周囲温度： 0℃～40℃・ 使用周囲湿度： 20%～80%(結露のないこと)
スタンド角度調節範囲		上下 77°・ 80°・ 85°
付属品		専用AC アダプター・リモコン(R009S)・mini B-CAS カード・取扱説明書(2冊)・保証書・単4乾電池(2個)・mini B-CASカバー・mini B-CASカバー用ネジ・固定スタンド

●本製品は日本国内専用です。日本国外でのご使用は保証の対象外となります。また、アフターサービスもご利用いただけません。
This product is exclusively for Japan.
Use outside the Japan becomes the outside of the guarantee. Moreover, you can not use after-sale service.
●本製品は、ご使用終了時に再資源化の一助として主なプラスチック部品に材質名を表示しています。

本製品は、J-Moss(JIS C 0950:2008 電気・電子機器の特定の化学物質の含有表示方法)に基づくグリーンマークを表示しております。特定の化学物質（鉛、水銀、カドミウム、六価クロム、PBB、PBDE）の含有について情報公開をしております。詳細はWebサイト、 http://www.candela.co.jp/ をご覧ください。